



ポッポだより 10月号

土佐町教育委員会（子育て支援センター）

☎ 82-0483（担当：秋山）

子育て支援センターは、ポッポ広場と呼ばれ地域の皆さんから親しまれています。就園前の子どもと保護者が気楽に遊べる場所です。いろいろな遊びを楽しみながら、親子のふれあい遊びや保護者同士の交流などを行っています。また、妊婦さんの来所も歓迎です。気軽に遊びに来てください。

◆遊びの場・交流の場【ポッポ広場】

月曜日	保健福祉センター（役場）	9:00～15:00
火曜日	町立図書館ホール（田井）	9:00～11:30
	保健福祉センター（役場）	9:00～15:00
水曜日	保健福祉センター（役場）	9:00～15:00
木曜日	みつば保育園（田井）	9:00～11:00
	保健福祉センター（役場）	9:00～15:00
金曜日	保健福祉センター（役場）	9:00～15:00

10月・11月の予定

10月4日（水）	離乳食教室・愛育相談
10月13日（金）	ミニお話し会 11:30～
10月20日（金）	ポッポの遠足 高知県立森林研修センター（土佐山田町） 役場9時出発
10月26日（木）	1歳児健診・1歳6ヶ月健診
11月17日（金）	講座「ベビーヨガについて」 10:30～11:30
11月21日（火）	愛育相談（図書館）母子手帳を持って来てね

9月13日に「乳幼児の応急手当講習」が行われました。意識がない子どもに対しては、足の裏を叩いたり、触ったりして様子を見るとか、やけどの場合は患部に直接水を当てないようになど、気をつける点など教えて頂きました。いざという時にパニックにならないためにも、毎年このような講習会を開催していきたいと思っています。



立ちができて
うれしいね
押して歩けるよ



講習会后、紅葉先生にパネルシアターをしてももらいました

新しいお友達が遊びに来てくれました



・遠足について
木のおもちゃがそろった無料のホールで遊びたいと思います。出発が少し早くなりますが、参加される方は人数把握のため連絡をお願いします。

・講座「ベビーヨガ」について
はぐあすの代表をされている藤原恵さんに来て頂きます。子どもさんと一緒にヨガでリフレッシュしませんか？



どの子にもやってくる イヤイヤ期

[自我が芽生え、自立につながっていく時期]

1歳代後半になると自我が芽生え、心の自立が始まります。自分でやりたがり、うまくできずにかんしゃくを起こして親を困らせることがあります。この時期の失敗や成功の経験は、その後の自立につながっていきます。

[1歳代後半]

- *歩行が安定し、2歳になる頃には小走りも
- *手先が器用になり、探索活動もさかんに
- *感情を身体全体で表現しようとする
- *生活の中で大人がすることをまねしてやりたがる
- *少しずつ自我が芽生え始め自己主張をするようになる

[興奮した心を切り替えさせるサポート]

その① 「子どものイヤの気持ちを言語化する」

細かい理由はともかく、子どもにとっては自分がイヤと思っていることがすべてです。「これ、いやだね」と気持ちに寄り添うと落ち着くこともあります。まずは、イヤだという気持ちを言葉にしてあげましょう。